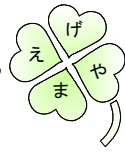




学校だより

# えげのやま

笑顔 元気 やる気 真心



平成25年3月

広島市立矢野南小学校

TEL 888-6811

FAX 888-6822

ホームページ <http://www.yanominami.e.edu.city.hiroshima.jp>

## みんなでできるようになりました！

卒業式と修了式が間近に迫ってきました。それぞれの学級が沢山の思い出と成長の足跡を残しながらラストスパートに入っています。

本年度最後の参観日がありました。ひまわり学級では、アルパークでの買い物学習を振り返り、読んだり確かめ合ったりをペア学習で進めていました。気持ちが通じ合うと学ぶ楽しさも増えているようでした。1年生は音読や百ます計算、歌、こま回し、長縄とび等々が当たり前にできるようになって、保護者の方々もびっくり。1年生の中には「1ばんたのしかったさんかん日でした」の声も。2年生は「かさこじぞう」の音読やいろは歌、十二支や七草も覚えて自信満々の発表ができました。感心したのは読み違えた仲間にそつと優しく教えてあげられる人がいたこと。3年生は習字や発表会など様々でしたが、はねやはらいが沢山出てくる「水」の文字を集中して丁寧に書き上げたり、真剣にリコーダーが吹けたり、よく調べて研究レポートをプレゼンしたりと、どのクラスからも一生懸命な気持ちが伝わってきました。4年生は「二分の一成人式」。誕生時の聞き取りを基に家族に愛情一杯に育てられ守られてきたことへの感謝、小学校に上がっても自分を支えてくれる仲間や上級生がいたことへの気づき、歌や体育発表も交えたとても感動的な成人式でした。クラスの課題も「自分事」として解決していこうとする自治への芽も見えました。5年生は「とっておきの一枚」を基にしたスピーチ発表会。内容も発表も「ひとり」の力が試されるのでどのクラスにも緊張感が充満していましたが、それが成し遂げられたのはしっかりと受け止めてくれる「なかま」がいたから。発表者の気持ちを想像したり自分の経験と重ねたりしながら眼と眼を合わせて聴くことができていました。太い『絆』を感じました。6年生は音楽劇「海の命」。「授業で学び合い深め合った」成果を声一本で表現していくという高度な発表でしたが、自分たちでつくった心地よい緊張感の中で伸びやかな声が体育館に響いていました。一人ひとりが背筋を伸ばし、堂々と胸を張ってすくと立つ様は見事でした。最高学年のリーダーとして矢野南小学校を引っ張ってくれた牽引力を感じることができました。



風邪やインフルエンザが流行しお休みの子どもたちもいましたが、仲間の分まで頑張り、『みんなで力をつけた』ことがよくわかりました。「自尊感情」もぐんと伸びました。

学校長 佛圓 弘修

### 離任式 3月28日(木)

登校 7:50~8:20 下校 午前10時

開式 午前8時55分(体育館にて)

持ち物 上ぐつ

※異動については、前日に玄関に掲示します。

(ホームページにも掲載します)

※当日の登校が無理な場合は、25日までに担任にお知らせください。

### 転居予定調査のご協力ありがとうございました

転居予定調査で「転居の可能性あり」と回答された保護者の方は、**結果がわかり次第**担任までお知らせください。人数の正確な把握が必要ですのでご協力のほどよろしくお願いたします。

## 目指したい「学び合い」② **育てたい自治の力** **「子どもたちってやっぱりすごい」**

ある日のリーダー会での一コマです。  
「…でもね、A君にはいいところがあるんだよ。おもしろいんだよ。あまり笑わないBさんがA君が話すと笑うんだよ。」「C君変わってきたよね。」「D君は、Eさんの言うことはきけるんだよ。」

子どもたちは、学年(クラス)の友だちの困ったところもいいところもよく知っています。認められ感を持ち、心を許すことができる場では、子どもたちは、友だちのことについて本音で語り合い始めます。ここには、教師への告げ口はなく、自分たちにできることは何だろうといった前向きな話し合いになります。

人の集まりは、いいこともそうでないことも含めて「違い」の集まりです。困った行為を表出している現象のみを見て解決しようとする、時として、子どもたちは、その行為を善悪だけで判断し教師への言いつけで終わらせてしまいます。さらには、いやなことをされた気持ちのみが大きく膨らんでしまうこともあります。私たち教師は、児童一人ひとりに支援の手をさしのべることは必要ですが、目指すは、麦のように強く生きる人間に育てることです。

そのために必要なのは、一人ひとりに自治の力を育てることです。自治の力とは、自分で自分のことを問題解決する力。言い換えれば、自分で考え、判断し、伝え合い(表現)、活用していく(現状をよりよい方向に変えていく)力です。それは、人のために貢献したいという思いが根底にあるとき、揺るぎない真の力となりうることができます。すべての力を総動員したくなる(せざるを得ない)リーダー会は、自治の力を育てていく上で、大いに効果が期待できるものです。

リーダー会で支えられている思いを授業の中にかすこと(学び合い)からスタートし、学級会、学年会、児童会へとつなげていくことで、友だちのことや学校のことを自分のこととして考えられる矢野南っ子に育てていきたいと思えます。



### 学校協力者会議

2月25日に本年度最後の学校協力者会議を行いました。本年度、重点的に取り組んだ「学び合いの授業の確立」について報告し、次年度の方向性を話し合いました。

委員の皆様からは、モデルとしたい学び合いの授業を具体(子どもの姿)で示すとともに、矢野南小のスタンダードな学び合いの授業に個々の担任の持ち味を生かした授業づくりを目指してほしい。さらには、子どもの姿でその成果が見られるようにとの言葉をいただきました。このご示唆をしっかり受けとめて新たなスタートを切りたいと思えます。1年間ありがとうございました。

### PTA役員・係の皆様 ありがとうございました

1年間、行事や児童の安全確保のためにご尽力くださりありがとうございました。

### おめでとうございます



児童の交通安全や健全育成のために、日々見守り活動等をして下さっている矢野南地区青少年健全育成連絡協議会様がその功績を認められ、このたび、広島市交通安全功労市長表彰を受けられました。

の功績を認められ、このたび、広島市交通安全功労市長表彰を受けられました。